

支 所 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

支所名	東郷支所	支所長名	山口 徹
-----	------	------	------

支所の 経営資源	支所関連の 主な予算	3億円			
	構成人員		職員	嘱託	計
		計	35人	12人	47人

支所の使命 (組織の存在価値)	<p>東郷支所の使命は、東郷地域の特色を活かしつつ、住民の福祉の向上を図る。</p> <p>コミュニティー活動の支援により、コミの活性化を図る。</p> <p>災害等に強い防災・防犯体制の充実を目指す。</p> <p>住民の健康増進を図る。</p> <p>住民基本台帳カードの普及率の向上を目指す。</p> <p>農業振興・果樹園芸等の振興を目指す。</p> <p>地域の特色を活かした教育・文化のまちづくりを目指す。</p> <p>地域住民に情報を発信し、住民サービスの向上を目指す。</p>	組織目標像	<p>地区コミュニティー協議会と支所の共生・協働により、各地区コミの自立が図られ、もって地域力がUPする。</p> <p>安全・安心のまちづくりのための地域との連携を強化する。</p> <p>日々の生活を楽しむ元気な長寿者がいっぱい地域を作る。</p> <p>生活基盤の整備を図り住民が暮らしやすい地域を作る。</p> <p>フルーツの里と文化の香り漂う、東郷を作る。</p> <p>重要無形民俗文化財「東郷文弥節人形浄瑠璃」の支援体制を強化する。</p> <p>住民に支所広報紙を通じて、情報の提供をする。</p>
--------------------	---	-------	--

平成20年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標(めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況(年度中間)	年度末の達成状況
コミュニティ活動の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・コミ協会長との会(年4回) ・コミ協主事との連絡会(毎月) 	<p>各地区コミュニティー協議会との連携の強化</p> <p>コミ主事への行政情報伝達</p>	<p>コミ合同連絡会を6月・9月開催。</p> <p>コミ主事連絡会毎月開催。</p>	<p>コミ合同連絡会4回開催。(6月・9月・12月・3月)</p> <p>コミ主事連絡会毎月開催。(12月から月2回記載。)</p>
安全・安心のまちづくり推進	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の組織率100% ・防災・防犯体制の整備・充実 ・激特事業早期完成 	<p>自主防災組織の組織化指導</p> <p>地域防犯パトロールの強化</p> <p>早期完成への連絡・調整</p>	<p>結成率100%達成。</p> <p>各課交替で毎日計画実施。</p> <p>随時対応。</p>	<p>結成率100%達成。</p> <p>各課交替で毎日計画・実施。</p> <p>随時対応。</p>
健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・特定検診(メタボ)の受診率35%以上 ・シニアスポーツの推進(2地区コミ以上) 	<p>防災行政無線、「東郷だより」、健康づくり推進員による啓発</p> <p>地区コミでのシニアスポーツの推進</p>	<p>特定検診の受診率29.4%</p> <p>5地区コミでシニアスポーツを実施。</p>	<p>特定検診の受診率29.4%</p> <p>5地区全てでシニアスポーツに取り組んだ</p>

支 所 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

住基カードの普及	・住基カード普及率 10%以上	窓口での普及推進 自治会,地区コミ等の会合での普及推進	住基カード普及率 6.9% (H20・9・1 現在) 地区コミ連絡協議会等で周知	住基カード普及率 7.4% (H21・3・1 現在) 普及を図った。
農林業の振興と農業基盤整備の推進	・「フル-ツの里東郷」における果樹・園芸の振興推進 ・県営事業の計画的推進	補助事業の導入による事業推進及び技術指導の強化 認定農業者等の育成・指導 農道・集落道の計画的整備と井堰の改修	市単独事業及び降灰事業について実施(3件)及び申請中(1件) 1名増加,これまでの認定農家についても指導活動実施中 県営事業を中心に事業実施中	ぶどう・きんかんハウス整備(降灰),ぶどう棚・暖房機(県農・農事業)整備完了 育成・指導実績 1増3減 本年度計画分については完了
生活基盤としての道路整備の推進	・市道及び林道の計画的整備	市道斧淵中央線・山田折小野線の整備促進 林道津田鬼川内線開設(全線の開通)	本年度分発注済みで,工事实施中 工事発注済みで,今年度中に完成予定	市道斧淵中央線・山田折小野線は今年度工事完成 林道津田鬼川内線 3/19 完成 災害 3/23 完成
グリーン・ツーリズムの推進	・地域資源を活用したグリーン・ツーリズムの推進	地域資源を活用した農業体験研修及び人形浄瑠璃との市内旅行パック造成事業の支援	体験農家募集中 1回目の人形浄瑠璃見学を含む旅行パック事業実施 7月 27日(参加者 90名)	12月に埼玉県の高校生 20名 1日体験受け入れ。体験農家募集現在 6件。2月旅行パック藤川天神観梅・人形浄瑠璃(参加者 101名)
人形浄瑠璃の伝承	・後継者育成と保存伝承活動 ・定期公演の開催(年 3回)	公民館講座の開設 ・人形浄瑠璃講座 ・子ども人形浄瑠璃講座 公演等の支援・協力 常設館の検討。	公民館講座として開設され毎月 2回の練習を実施 7月開催の東郷文化協会発表会での支援協力 本庁文化課と一部協議	毎月 2回の練習を,大人・子どもとも実施した。 7月 6日東郷文化協会発表会 2月 1日東郷公民館学習発表会における支援協力 当分の間,東郷公民館・ゆったり館を活用
地域への情報発信	・支所広報紙の年 6回以上の発行	「東郷支所だより」の定期的な発行。 編集委員会の設置。	2か月に 1回の定期的な発行。 編集委員会を 5月に設置。	計画どおり 6回発行。 編集委員会 5月設置済み

支 所 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

年度中間総括	<p>各課ごとに、目標達成のための具体的な取り組みを順調に実施している。 特に、安心・安全のまちづくりの目標である自主防災組織の結成率は、すべての自治会で設立され100%となった。 今後は、住民への情報提供を図りながら、具体的な取り組みを進めて行く。</p>
年度末総括	<p>目標としていたことに対してはほぼ達成できた。特に、コミュニティ活動の支援として、コミ協との合同連絡会を定期的を開催して、連携の強化が図れたこと、自主防災組織については、すべての自治会で設立されたことや広報紙「東郷支所だより」の計画どおり6回の発行ができたことはよい成果であった。生活基盤の整備も順調に進み、グリーン・ツーリズムについても、地域の観光資源であるフルーツと人形浄瑠璃を活用した受け入れができた。また、人形浄瑠璃の伝承関係については計画通り実施されたが、今後の課題として、常設館の検討は続けていきたい。</p>